



ISABELLA BERTOLD: CYCLING TO RAISE AWARENESS

イザベラ・ベルトルト：意識改革のためのサイクリング



「本来あるべき海の自然」を取り戻す活動のため、5日間で1100kmを自転車で走ります。

汚染された自然に対して、何か行動を起こせばもどに戻るかも知れない。誰もがその様に思っている、誰もそれについて何もしてくれません。イザベラ・ベルトルトは、この問題を自分が解決しなければならないと強く感じたことから、この物語は始まります。

イザベラは、ファクターがスポンサーを務める InstaFund Racing でプロサイクリストとして、またカナダの SailGP チームでプロセーラーとしてレースに参加するアスリートです。

この2つのスポーツをプロとして高いレベルで挑戦してきたことで、イザベラはアスリートとして活動しただけでなく、世界を間近で本当のことを知る多くの機会を得ました。

「リオのオリンピック・サーキットでレースをするようになってから、この状況がいかにひどいものかを理解するようになりました」とイザベラは説明します。そして、

「あその海には、プラスチックだけでなく、家具や人形、ぬいぐるみなどがたくさん浮いていました。それが、私の目を覚まさせ、私の個人としての意識や考え方を変えるきっかけになったのです。」

行動を起こすことから

イザベラは自分の考えた役割を実行するために、所属する InstaFund Racing チームにカーボンニュートラルな社会を目指すよう説得し、2022年、今まさにその取り組みをはじめているところです。

使い捨てのプラスチックを使わずにサイクリングチームを運営する方法を見つけるのは、直接そのことに関係のないことに対しても多くの計画を必要とする困難な作業です。しかし、彼女はそこで立ち止まることなく進まなければなりません。



イザベラは、海洋汚染問題がいかに深刻であるかを多くの人々に知ってもらうため、サントロペとカディス間の1100kmを5日間かけて自転車で走破します。彼女のライドには、この2つの場所で開催されるSailGP（ヨットレースのシリーズ）のイベントも含まれています。

「SailGPのスケジュールが発表されあらためて地図を眺めると、サントロペとカディスが仲良く並んでいるように思え、しかもこの2地点間をほぼ海岸に沿って道があることを見たとき、これは、より多くの人々と関わる絶好のチャンスであると考えました。

皆さんがものを買う習慣はどのようなもので、それが海岸にどう影響するのか？そして、普段の何気ない行動により、海や海岸線の汚染による影響があることを知ってもらう素晴らしい機会だと思ったのです。」

とイザベラは説明しました。

計画がまとまったら、賛同してもらおう

イザベラは、啓発のためにこの大規模なライドを行うことを決めると、スポンサーやパートナーに働きかけ、プロジェクトに資金調達の要素を加えました。イザベラのスポンサーが提供するアイテムに入札するチャンスと、直接寄付するオプションがあり、その収益は世界のプラスチック問題の解決策を見つけることに尽力する非営利団体、Ocean Wiseに寄付される予定です。

「単に“使い捨てプラスチックの使用を止めましょう”と言うのではなく、説得力のある方法で、現在起こっていることを大きく捉えて解決につなげようとしているのです。」

「FACTORのようなパートナーと関わることで、資金調達をスムーズに行なえるのはありがたいと思います。」

FACTORは、イザベラ用の特別にデザインされたファクター OSTRO VAMを提供し、オークション用のフレームも提供する予定です。

「FOCTORからの資金は、Ocean Wiseのプログラムを促進するために使われます。特に、プラスチックに関する大規模なイノベーション・ラボでは、プラスチックに替わる自然物からなる代替品を研究しており、資金はそれを助けることになるでしょう。」

開催地とスケジュール

イザベラは、9月10日と11日に開催されるサントロペのSailGPイベントに出場しました。そして12日の朝、彼女はカディスに向けて出発します。熟練したアスリートであることは明らかだが、ベルトルトにとって毎日の走行距離は間違いなく挑戦です。「1日で350kmというのは、人によってはそれほど長い距離ではないかもしれませんが、これからの日々はこれまでで最も長い走行距離になりますね！」

SailGPカディスのイベントに参加する前に行う厳しいライディング。目的地についても次のスケジュールが待っています。

「SailGPチームはレーサーとピットクルーを兼ねるので、次の場所では撤収と設営をしなければなりません」

「それでも、上手くこのライドを5日間で走りきれば、1日はゆっくり睡眠にあてカディスのレースに備えることができるのです。」



THE BIKE

このプロジェクトを記念して、ファクターはイザベラのために特別な OSTRO VAM をデザインしました。特別仕様の OSTRO VAM Oceanic Edition は、流れと動きからインスピレーションを受けたデザインです。カラーは海の水と空を表現し、海は空からの光を反射すると同時にその水面下の色や質感を現します。このデザインは、その調和のとれたつながりを表現しています。

「美しいだけでなく、海の流れ、海岸線を十分に表現したデザインです。それを表現する言葉として、雄大という言葉があると思います。」

女子プロ・ペロトンの速いペースでのレースに慣れているイザベラだが、OSTRO を使ったこの耐久性のある挑戦を楽しみにしているようだ。

「バイクのジオメトリーは本当に完璧にフィットしていて、フレームにとっても信頼があります…コーナリング、登り、下り。私がこのバイクに要求することはすべて、このバイクが得意とするところ」

